

自分のペースで スキルアップに繋がる環境

Q 実際に感じた荘内病院の研修環境について教えてください
ドクターとスタッフの距離が近く、コミュニケーション
が取りやすいのが良いですね。一人の患者さんにいろ
んな科が関わることもありますが、各科の垣根が低くス
ムーズに行き来して学べるんです。

研修医にとって一番大切な基本を多く実践経験できる環
境というのも忙しいけど糧になります。

研修医同士の雰囲気は体育会系の集団行動ではなく個人
尊重型ですね。他の人が休みの日とか普段何しているか
知らなかったり(笑) 自分のペースで仕事ができるし無駄
な時間もないから、やればやっただけ身になります。でも
仲が悪い訳じゃないですよ！みんなで食事行ったりも
しますしね。お互いを尊重した良い距離感があるんです。

Q 生活してみた鶴岡はどんなところですか？

はじめは何にも無いところだろうなと思っていましたけど
鶴岡には結構いろいろあるなと思いましたね。

まず、美味しい食事が精神的に支えられます。鶴岡はユ
ネスコ食文化創造都市というだけあって、山の幸から海
の幸までお酒も食べ物も他に比べ美味しいと思います。
庄内平野があってお米も美味しいから定食屋がどこに
行ってもうまい(笑)

宿舎が新しいんですね。家賃も優遇されて、綺麗で快適
です。病院に近いうえに市街地だから、買い物も簡単
に出来る生活で不便だなと感じませんね。近くに大きな
鶴岡公園があるんですけど城下町の雰囲気も残っていて
散歩すると気持ちが良いです。

冬は雪が辛いときもあります(笑) でもスキー場が近くて
車で30分くらいで行けますね。海にも20分で行けるか
ら気分転換には最高の自然環境だと感じてます。

出羽三山の羽黒山で石段登ってパワーもらったり、加茂
水族館の世界一のクラゲにも癒されますね。

それに意外と東京が近い！空港まで車で20分、そこから
1時間で行けるから思っていたよりずっと便利ですね。

Q 荘内病院はどんな方にオススメですか？

短くても2年間は過ごす場所ですから、自分の性格に合う
か合わないかが重要です。

基礎実践を多く経験して医師としての土台をしっかりと
作りたい人、自分で考えて淡々と自分のペースでやる
人に向いていると思います。そして「地域医療、高齢者
医療をやりたい人」には特に良い環境だと思います。

とにかく荘内病院は来て見て感じる良いところがたく
さんあります。まずは一度見学して自分に合う環境がど
うか確かめてほしいですね。

見学案内

まずは自分の目で、 環境を確かめてみよう。



指導医・研修医に同行して、実際の研修の様子や診療現場を見学する他、
研修プログラムに関する説明や病院案内を行います。

※見学のための来院交通費を助成します。※院内での日程調整のため、見学希望日の約4週間前までお申込みください。やむを得ず直前にお申込みになった場合でも、調整ができれば受入れ可能です。※宿泊を希望される場合は、こちらで手配する施設等に無料でお泊りいただけます。※お申し込み後、折り返し担当者よりご連絡させていただきます。

随時受付▼



お問い合わせ・お申し込み

鶴岡市立荘内病院 総務課臨床研修担当
〒997-8515 山形県鶴岡市泉町4番20号
TEL.0235-26-5111 E-MAIL: rinken@shonai-hos.jp

臨床研修特設サイト <https://shonai-hos.jp/rinsho>

臨床研修医募集動画 https://www.youtube.com/watch?v=xVVVlvK_KOow

臨床研修医公式インスタグラム @shonaihospital_kensyui

二次元コードから
各コンテンツに
アクセスできます!



鶴岡市立荘内病院

〒997-8515 山形県鶴岡市泉町4番20号 TEL.0235-26-5111(代) FAX.0235-26-5110
E-MAIL: soumu@shonai-hos.jp HP: <https://www.shonai-hos.jp/>

SHONAI

FAVORABLE ENVIROMENT
FOR RESIDENTS

鶴岡市立荘内病院 臨床研修プログラム

臨床研修は環境がすべてだ。

医食住 すべての環境がここに。

実践を中心とした研修環境だけではなく
豊かな自然環境で、日常生活からレジャーまで楽しめるという
荘内病院ならではの環境がここにあります。
イメージしてみましょう。自分らしいスタイルや楽しみ方が見つかります。

実践主義

一般診療の経験を多く積めるから、
確かなスキルが身に付く。

つながり

少人数制(6名/年)だから、
指導医、研修医同士の
コミュニケーションが多い。

STEP BY STEP

段階に応じた指導と
自由に組み替えられるプログラムで、
それぞれの「学びたい」に答える。

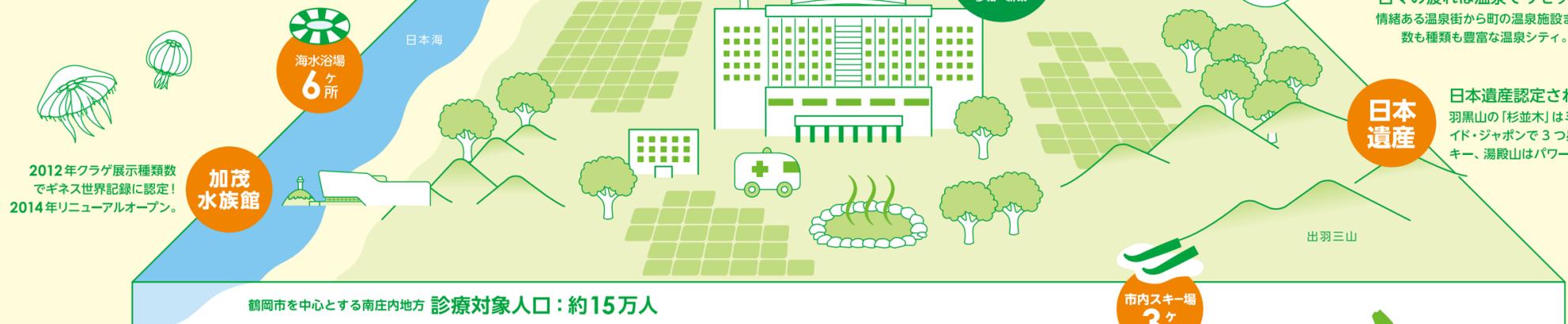
H

「災害拠点病院」
屋上ヘリポート
免震構造

入院患者数	約13万人/年
外来患者数	約17万人/年
救急受診患者数	約19,000人/年
救急搬送数	約3,700人/年
手術件数	約3,500人/年

最新のがん研究で連携

- ・慶應義塾大学先端生命科学研究所
- ・国立がん研究センター鶴岡キャンパス
- ※2020年 国立がん研究センター東病院
と医療連携協定を締結



暮らしやすい 医師宿舎

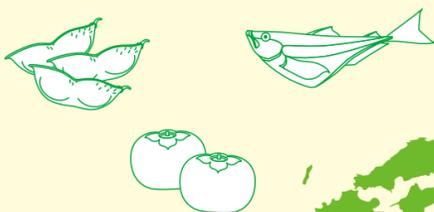
荘内病院まで徒歩5分。
市街地で生活にも便利。
2015年完成

ユネスコ 食文化 創造都市

世界が認めた豊かな食文化が、強いフィジカルを育む。
鶴岡市は2014年、日本で初めてユネスコ創造都市ネットワーク
食文化分野への加盟が認定されました。

東京まで 1時間

庄内空港までは車で20分。
庄内空港から羽田空港までは1時間。



YAMAGATA SHONAI

TOKYO



About TSURUOKA MUNICIPAL SHONAI HOSPITAL

東北で一番広い鶴岡市を中心とした南庄内地方をカバーする急性期病院・基幹病院。

- 一般病床数/521床 (NICU 6、GCU 6、集中治療センター23、人間ドック10) 他
- 「地域医療支援病院」 ■「緩和ケア普及のための地域プログラム」モデル地域
- 「がん診察連携指定病院」 ■「地域周産期母子医療センター」

自分に合わせてカスタマイズ! それぞれの「学びたい」に答える、 フレキシブルなプログラム。

■年間研修スケジュール(基本形) ※順番変更や延長などフレキシブルに対応します。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	オリエン	内科	救急部門	内科	外科	小児科	救急部門	選択科				
2年次	地域医療	産婦人科	精神科					選択科				

必修	選択科
内科研修(24週)、救急部門研修(12週)、地域医療研修(4週) 外科・小児科・産婦人科・精神科の4科はそれぞれ4週 一般外来研修は内科・外科・小児科・地域医療研修期間中に計4週以上	内科・神経内科・呼吸器科・消化器科・循環器科・緩和ケア・小児科・ 外科・整形外科・脳神経外科・小児外科・泌尿器科・産婦人科・眼科・ 麻酔科・放射線科・病理科・救急部門・精神科・地域保健

研修プログラム概要

内科研修	内科(血液、内分泌、代謝、腎臓等)、消化器科、循環器科、神経内科から選択、上級医の指導の下でそれぞれ約4~6週間研修。
救急部門研修	4週を救急センターで上級医について救急車搬送患者を中心に診察、蘇生手技・気管内挿管などの研修も行い、4週を麻酔科で研修、2年次に宿日直を月3回程度(4週相当以上)行います。
地域医療研修	臨床協力施設である鶴岡協立病院と鶴岡市立湯田川温泉リハビリテーション病院で4週。その間、鶴岡地区内の診療所や庄内保健所での研修なども行います。
必修	外科、小児科、産婦人科、精神科の4科は、それぞれ4週を必修とします。 ※精神科は、協力型臨床研修病院である山形県立こころの医療センターでの研修となります。
一般外来研修	内科、外科、小児科、地域医療研修期間中に計4週以上研修します。
選択科研修	既に研修した診療科を含め、指導体制がある全ての科で研修できます。 ※精神科は山形県立こころの医療センター、地域保健は研修協力施設である庄内保健所での研修となります。 ※協力型臨床研修病院である公立置賜総合病院で呼吸器外科、心臓血管外科、耳鼻咽喉科、庄内余目病院で形成外科の研修も可能です。 ※当院で研修可能な診療科については、希望の場合は相談のうえ対応します。
その他	オリエンテーション/医療安全や院内感染対策について学ぶほか、中央検査室研修、静脈注射の研修、看護体験、救急車搭乗、BLS研修などを行います。

待遇等 未来が広がる、充実のサポート。

区分	1年次	2年次
給与		
②基本給	335,000円	340,000円
②地域手当(扶養なしの場合)	53,600円	54,544円
③診療手当(6月から支給)	10,000円	20,000円
④研究手当(5月から支給)	30,000円	50,000円
基本月給①~④合計	428,600円	465,444円
その他の手当*	時間外勤務手当、宿日直手当、住居手当、通勤手当など	
賞与	約600,000円	約950,000円
雇用形態	会計年度任用職員	
勤務時間	基本的な勤務時間* 8:30~17:15 時間外勤務・休日勤務 上限/月40時間 上限/月60時間	
休日	基本的な休日* 土曜日、日曜日、祝日及び12月29日~1月3日	
休暇	年次有給休暇* 15日※1 その他の休暇* 夏季休暇、病気休暇、産前産後休暇、育児など	
宿日直	宿日直当番医の補佐等 月に2回の宿直等	
住居	荘内病院医師公舎、個人での借上げの場合住居手当支給(上限あり)	
社会保険	健康保険の加入 山形県市町村職員共済組合に加入※3 厚生年金の加入 有り	
労働者災害補償保険	労働者災害補償保険法の適用 公務災害補償法の適用※3	
雇用保険	雇用保険の適用 退職手当組合加入※3	
健康管理	健康診断の回数* 年2回	
病院賠償責任保険	病院・個人で加入* 病院で加入	
医師賠償責任保険	病院・個人で加入* 病院で加入	
外部の研修活動	学会・研修会等の参加 可能 学会・研修会等の参加費用支給 有り(当該規定による)	

*の項目/正職員に準じる。※1/採用月により異なる。※2/前年度の残日数を加算する。※3/1年次は10月より

■研修修了後の進路

- ・鶴岡市立荘内病院
- ・山形大学医学部附属病院
- ・新潟大学医学部総合病院
- ・新潟市民病院
- ・済生会新潟第二病院
- ・(財)竹田総合病院
- ・国立成育医療センター
- ・湘南鎌倉総合病院
- ・(医)鉄焦会 亀田総合病院
- ・(医)仁愛会 浦添総合病院
- ・帝京大学医学部附属病院
- ・日本医科大学附属病院
- ・東京女子医科大学病院
- ・千葉大学医学部附属病院
- ・日本海総合病院
- ・新潟県立中央病院
- ・国際医療福祉大学病院
- ・三重大学医学部附属病院
- ・九州大学病院
- ・琉球大学医学部附属病院
- ・宇治徳洲会病院
- ・昭和大学病院
- ・東北医科薬科大学病院
- ・北里大学病院 など

学会・研修
サポート制度
アクティビに学ぶ
費用支給あり!